

【TOPIX】

※現在新型コロナウイルス感染症拡大防止のため有料区域を臨時休園しています。

■ブーケガーデン

原っぱ東花畑で、今年は20品種、20万本植栽しています。
現在、ネモフィラ・インシグニスブルー、ネモフィラ・マクラータ、カリフォルニアポピー、カスミソウ、アグロステンマ
アイランドポピー、シャーレポピー、デルフィニウム、ヤグルマギク、クリムゾンクローバー、ワスレナグサ
ナデシコ、ジャーマンカモミール、シレネ・シベラ、リナリア、セントーレアの16品種が開花しています。



ブーケガーデン



ネモフィラ

■ネモフィラ

ハーブの丘が一面青色に染まり、見頃となっています。



シャーレポピー

■シャーレポピー

花の丘にて開花が進んでいます。見頃は5月中旬頃予定です。



ホオノキ

■アヤメ類

こもれびの里でアヤメの開花が進んでいるほか 日本庭園周辺でシャガ、
花木園菖蒲田周辺でジャーマンアイリスが開花中日本庭園でイチハツ、カキツバタが見頃になっています。

■原っぱ南花畑では緑肥植物のハゼリソウ、ヘアーリーベッチが開花しています。

■花の丘北花畑の花壇では、花の少ない季節を彩る24品種のパンジー・ビオラを植栽しています。
こちらは全国鉢物類消費拡大プロジェクト協議会から提供のあった花苗を植栽しています。

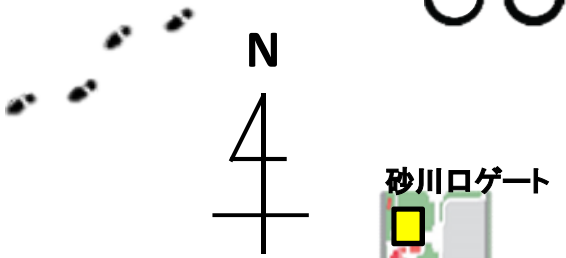


シャクヤク

今週の植物情報

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
花畑	シャーレポピー	ケシ	5分咲き	花の丘	ヒナゲシから品種改良されてきた園芸品種です。葉っぱが付いた花茎から枝分かれして複数のつぼみをつけます。
	ブーケガーデン	-	見頃始め	原っぱ東花畑	ネモフィラやヤグルマギク、ポピーなど20品種の春の草花が順次咲いていきます。
	ネモフィラ	ハゼリソウ	見頃	ハーブの丘(もみじ橋近く)	地面を覆うように水色の花を咲かせます。
草花	アスチルベ	ユキノシタ	開花始め	西立川口ぶらぶら坂(西立川口~No.9交差点)	日本にはアワモリショウマやチダケサシなどが自生しており、これらを欧州で掛け合わせて作られた品種が逆輸入という形で来た植物です。
	アリウム	ネギ	開花始め	こどもの森	長い花茎の先に傘形または球状の花序が付く花姿が最大の特徴です。園内に植栽されているのはアリウム・グローブマスターです。
	アヤメ	アヤメ	見頃	こもれびの里、野草のこみち	漢字で書くと文目になり、葉の並びたちが美しいあやがあると考えられたことから名前が付けました。外側の花びらに網目模様があるのが最大の特徴です。
	イチハツ	アヤメ	見頃	日本庭園	アヤメ類の植物で、一番最初に咲くことが名前の由来になっています。原産地は中国やミャンマーで平安時代より前に渡来してきたとされています。
	カキツバタ	アヤメ	見頃	日本庭園	昔この花の汁を布にこすりつけて染めたことから福付花となり、この漢字から転じて名前が付けました。
	シャクヤク	ボタン	見頃	日本庭園、花木園	ボタンにととても似た大きな花を咲かせます。始めは根を薬用として使用するために栽培されていました。
	シラン	ラン	見頃	花木園(ロックガーデン)、野草のこみち	紫色系統のランであることから名前が付けました。現在自生のものが少なく、準絶滅危惧種に指定されています。
	スイレン	スイレン	見頃	花木園菖蒲田(日本庭園は未開花)	見た目が似ているものにハスがありますが、ハスは葉が水面から立ち上がるのに対し、スイレンは葉が水面に浮かぶ特徴があります。
樹木	カラタネオガタマ	モクレン	開花中	花木園	花は小さく、あまり目立たないが、バナナのような甘い強い香りがあります。その香りの強さから別名「バナナツリー」とも呼ばれます。
	ユリノキ	モクレン	開花中	うんどう広場北西側	葉をもむとニスのような青臭さがあり、枝を削るとレモンサイダーのようなさわやかな香りがあります。英語名はTulip Treeです。
	トチノキ	トチノキ	見頃	うんどう広場北側、こどもの森、花木園	樹齢100年にもなるトチノキは1日に一斗缶1本もの量の三つを出すといわれています。
	ニセアカシア	マメ	見頃	昭島口周辺	芳香のある白い花を咲かせ、鑑賞用として使われるほか、緑化資材・薪炭材・土木資材など様々な用途で使われています。
	ベニバナトチノキ	トチノキ	見頃	花木園ハーブ園	赤い花のトチノキ。基本的な特徴はトチノキと同じです。
	ホオノキ	モクレン	見頃	ハーブの丘(もみじ橋近く)	枝先に直径15cmもの大きな白い花を咲かせます。花には芳香があります。
	ヤマボウシ	ミズキ	見頃	日本庭園、ふれあい橋、花木園他園内各所	白い花に見えるものは花びらではなく、つぼみの時に花を保護していた総苞(そうほう)と呼ばれるものです。その中心に花があります。
	ミズキ	ミズキ	見頃	ふれあい橋他園内各所	枝を折ると、樹液が滴り落ちるさまをミズキ(水木)と呼びました。五穀豊穡や家内安全を願って行われる行事「蘭玉」に用いる枝でもあります。
ハーブ	フレンチラベンダー	シソ	開花中	ハーブ園	高温多湿に弱いラベンダーの中では比較的強く、耐寒性もあるため丈夫な品種です。
	クレマチス	キンポウゲ	見頃	ハーブ園	学名の「Clematis」から名前が来ており、日本語で「つるになる」と言う意味があります。
	ジャーマンカモミール	キク	見頃	ハーブ園	似たような品種にローマンカモミールがありますが、ローマンカモミールは中心の黄色い部分が平たいのに対し、ジャーマンカモミールは出っ張っています。
	フランスギク	キク	見頃	ハーブ園	フランスのバリ周辺で多く見られたことから名前が付けました。現地フランスではマーガレットと呼ばれます。
	モッコウバラ	バラ	見頃	ハーブ園	生育が早く、多くの花をつけます。主にアーチやフェンスなどに用いられることが多く、園内でもハーブ園の入口のアーチに使用されています。
こもれび	フタリシズカ	センリョウ	見頃	こもれびの丘南斜面	葉の上に3~5cmの花穂を1~5本咲かせます。
	その他アヤメ、イカリソウ、オドリコソウ、ホウチャクソウなど春の山野草が咲いています。				

2021年5月6日
(週刊)



① ブーケガーデン

・原っぱ東花畑



② ネモフィラ

・ハーブの丘
(もみじ橋近く)



③ ヤマボウシ

・日本庭園
・花木園
・ふれあい橋
ほか園内各所



④ シャクヤク

・日本庭園
・花木園



⑤ アヤメ

・こもれびの里
・野草のこみち



⑥



「冬花壇の植栽」
場所：花の丘北花畑花壇
パンジー、ビオラ